



「全国ねぎサミット 2019 in まつど」の開催について

11月23日（土）・24日（日）の2日間、21世紀の森と広場、森のホール21において、『全国ねぎサミット2019 in まつど』を開催いたします。

「全国ねぎサミット」は、平成22年に埼玉県深谷市から始まり、全国のねぎ産地が一堂に会して、ねぎの魅力や安心で安全な国産野菜の消費拡大を図ることを目的に毎年開催しており、今回千葉県初、そして令和初となる第10回記念大会を松戸市で開催するはこびとなりました。

松戸市は、ねぎの生産が盛んで、「全国ねぎサミット」には第1回から続けて参加し、松戸のブランドねぎの魅力を発信しています。

今回の大会は、15府県から23の産地が参加し、各産地から出品される「ご当地ねぎ」や「ねぎ料理」、特産品などを揃え、多くの皆様に「ねぎ」の魅力を存分にご堪能いただきたいと考えております。

また、「第12回まつど大農業まつり」や「まつどパンまつり2019」も合わせ、「食の祭典」として行うなど、ご家族連れやグルメ好きにとって魅力のある内容となっております。

【全国ねぎサミット2019 in まつど 実施概要】

●日時：令和元年11月23日（土）・24日（日）
各9時30分～15時30分 ※雨天決行

●会場：21世紀の森と広場（光と風の広場・水とこかげの広場）
森のホール21

●目的：全国のねぎ産地が一堂に会して広く発信することで、各産地のねぎや魅力や安心で安全な国産野菜の消費拡大を図るとともに、農業関係者同士の交流や情報交換を通し、抱えている課題解決、技術力向上を目指す。
併せて開催10周年記念に際し、11月23日を「ねぎらいの日」として広く発信し、制定に向けて各産地の連携を図る。

●来場目標数：30,000人



●参加産地：15府県23産地（産地ねぎ：25品種）

地区	産地自治体名(ねぎ名称)
東北	青森県:南部町(南部太ねぎ)、宮城県:仙台市(仙台井土ねぎ)、 福島県:郡山市(阿久津曲がりねぎ)、秋田県:能代市(白神ねぎ)、 山形県:酒田市(平田赤ねぎ)・新庄市(最上ねぎ)・鶴岡市(雪中軟白ねぎ)
関東	千葉県:松戸市(あじさいねぎ・矢切ねぎ・松戸ねぎ)・柏市(柏産ねぎ)・ 山武市(九十九里海っこねぎ) 埼玉県:深谷市(深谷ねぎ)・越谷市(越谷ねぎ)・吉川市(吉川ねぎ)、 群馬県:下仁田町(下仁田ねぎ)、 茨城県:坂東市(坂東ねぎ)・境町(さかいのねぎ)・城里町(レッドポアロー)
中部	新潟県:新潟市(やわ肌ねぎ)、愛知県:江南市(越津ねぎ)、 岐阜県:岐南町(徳田ねぎ)
近畿	京都府:京都市(九条ねぎ)、大阪府:松原市(難波ねぎ)、 兵庫県:朝来市(岩津ねぎ)

●「全国ねぎサミット」開催における松戸市のコンセプトと主な特徴

《コンセプト》

「全国ねぎサミット」開催により、『松戸のブランドねぎ』を広くPRするとともに、経済団体や地元企業とコラボした農商工連携などに取り組み、経済活性化を目指す。

《主な特徴》

(1) 松戸市内3地区からのねぎ出品 ※3種のねぎ出品はねぎサミット初

- ①あじさいねぎ（小金地区）、矢切ねぎ（矢切地区）に加え、松戸ねぎ（五香六実地区）を出品



あじさいねぎ



矢切ねぎ



松戸ねぎ



②調理品・加工品の出品 ※下線：新規メニューとして販売（開発中）

- ・あじさいねぎ：あじさいねぎ焼・あじさいねぎソーセージ、あじさいねぎのタレ・ドレッシング、あじさいねぎのジェラート（市内ジェラート屋にて開発）
- ・矢切ねぎ：矢切ねぎの1本焼き、矢切ねぎスープ餃子（餃子は市内食品加工会社にて開発）
- ・松戸ねぎ：ねぎの豚バラ巻き焼き（地元飲食店と連携した調理メニューの開発）



あじさいねぎ焼・ソーセージ



あじさいねぎの外・ドレッシング



矢切ねぎの1本焼き

(2) 農商工連携や農商学連携によるイベントの展開

①山崎製パン株式会社による「矢切ねぎ」を使用したランチパック『ねぎ塩豚』の発売（10月1日～12月31日（3か月間）、関東1都6県にて販売）

※山崎製パンは当日ねぎサミットに出店（イベントへの協力）。



②和洋女子大学と飲食店との連携による「あじさいねぎ」を使用したメニューの開発・販売（松戸市園芸品出荷組合連合会小金園芸品出荷協会の取り組み）

- ・和洋女子大学栄養学科学生がイタリアン3店舗と共同によるレシピ開発。ねぎサミット会場にてプレ販売を行い、その後各店のメニューとして提供。

※イタリアン3店舗：パストール（松戸）、トラットリア パーチェ（北松戸）、コメスタ（野田）



⇒後日、和洋女子大学にて記者発表を行う予定です。

※詳細につきましては、「松戸市ニュース」にて報告いたします。

(3) 「ねぎらいの日」普及行事の実施

①松戸市都市農業振興協議会ブースにおける「ねぎらいの日」イベント

- ・11月23日の勤労感謝の日に因み、労い・感謝の意を込めた「ねぎ束」を贈るイベントを実施 ⇒「松戸ねぎらいの日」の定着化
- ・「ねぎ束」のパッケージングは、障害福祉施設4施設とコラボする。
- ⇒「松戸市都市農業振興計画」に掲げる「福祉事業との連携」の具現化



「ねぎ束」のイメージ



(参考) 埼玉県深谷市では2018年から「深谷ねぎらいの日」として実施



②『ねぎサミット』における「ねぎらいの日」の制定

「ねぎらいの日」制定については、「全国ねぎサミット」10周年を迎えることから、11月23日(土)13時からステージにて開催する『サミット宣言』に文言を加えるとともに、更なる産地間連携の強化と事業の定着化を図ることで、「ねぎサミット」開催の意義を強める。

(4) 松戸駅周辺における事前キャンペーンの実施

①KITE MITE MATSUDO プラザ広場

日時：11月16日(土)10時～15時(予定)

内容：とうかつ中央農業農業組合との連携による「第12回まつど大農業まつり」の農産物品評会(即売会)とともに、PRイベントを実施。

②松戸駅西口デッキ

日時：11月17日(日)11時～15時(予定、なくなり次第終了)

内容：アトレ松戸の協力により、「全国ねぎサミット2019 in まつど」プレイイベント『ねぎ振る舞い』(ねぎ料理の無料配布)の開催
(予定数量) 矢切ねぎ炭火焼き、あじさいねぎソーセージを各1,200食

※アトレ松戸7階レストラン街 各店において、ねぎサミット参加の産地ねぎを使用した限定メニューを販売していただく予定です。

⇒詳細につきましては、「松戸市ニュース」にて報告いたします

(5) その他

- ・ヤマト運輸株式会社に出店協力いただき、当日買ったねぎや野菜などを配送可能なブースを設置します。

●同時開催イベントのご紹介

(1)「まつどパンまつり 2019」 ※企画：松戸商工会議所青年部

①市内のパン屋等が「松戸産ねぎ」を使用したパンを製作し、サミット当日に販売
(出店予定店舗)

No	企業・店舗名	出店日	出店内容
1	石釜ピッツアとパン工房 フォルナイオ	11/23・24	各店にて販売されているパンの販売 ※全国ねぎサミット開催に合わせ、各店舗による「松戸産ねぎ」（加工品も含む）を使用したオリジナルパンを販売。
2	トラットリア イル・レガーロ	11/23・24	
3	(有) 葛飾屋	11/23・24	
4	佐藤ベーカリー	11/23・24	
5	手作りのパン&洋菓子の店 Marrom (マロン)	11/23・24	
6	ナトリパン	11/23・24	
7	日本列島パン食い協奏♪	11/23・24	
8	焼きたてパン ラ・コリーヌ洋菓子店	11/23・24	
9	まつど育成会かりん「マロン工房」	11/23・24	
10	馬橋のパン屋さん パン・ド・ヒロ	11/23・24	
11	マルサン堂	11/23・24	
12	六歌撰	11/23	
13	中国菜 戸芽主 (ドメヌ)	11/24	
14	ぱん工房桜道	11/24	
15	パン工房 ボナペティート 北松戸店	11/24	
16	(株) アクア (ブルーランジェ ベーグ)	11/24	
17	ブルーランジェリー ラ・マシア	11/24	
18	丸十ベーカリー	11/24	
19	MOGAMI (モガミパン)	11/24	

※その他、キッチンカーなど両日10店舗が出店。

②夢パンコンテスト

- ・地元小学生が描いた絵を地元のパン屋が形にする「夢パンコンテスト」を開催。
- ・参加の小学生に「こんなパンがあったらいいな」という絵を描いてもらい、作品の中から「夢があり、作品にできそうなパン（“夢パン”）」をベーカリーに選んでいただき、イベント終了後に本イベントに参加いただいた中の協力店により、パンを製作してもらう取り組みを実施。
- ・“夢パン”に選ばれた作品について、11月24日（日）に表彰式を行う。

(2)「第12回まつど大農業まつり」 ※主催：とうかつ中央農業協同組合

- ・販 売：野菜、果実、花、花卉 等（松戸市農事研究会、無農薬栽培研究会 他）
- ・飲 食：豚汁、フランクフルト、焼そば、揚げパン、田楽 等（松戸市農事研究会、J Aとうかつ女性部 他）
- ・展示啓発：市民農園パネル展示（市民農園連絡協議会）、行政啓発ブース 他

※例年1日開催のところ、ねぎサミットに合わせ2日間開催します

●その他イベントについて

(1)ステージイベントについて

①イベント内容

- ・通年イベントとして、「ねぎ産地PR合戦」「ご当地ゆるキャラ大集合」の実施
- ・10周年記念として「Negicco」（本サミット応援大使）によるスペシャルライブ
- ・地元出演者のライブ&パフォーマンス
- ・松戸市消防音楽隊による演奏 など

②タイムスケジュール

1日目 11月23日（土） MC：児玉アメリカ彩、ジュビレッチェ

時間	内容
9：30～10：00	オープニングセレモニー
10：05～10：45	ねぎ産地PR合戦①
10：50～11：20	ご当地ゆるキャラ大集合
11：25～12：05	ねぎ産地PR合戦②
12：15～12：45	音楽演奏（オルフェウス・ウインド・アンサンブル）
13：00～13：15	サミット宣言
13：15～13：30	農産物品評会 表彰式
13：45～14：25	ねぎ産地PR合戦③
14：55～15：25	N e g i c c o ライブ
15：25～15：30	エンディング

2日目 11月24日（日） MC：児玉アメリカ彩、ジュビレッチェ

時間	内容
9：20～ 9：50	太鼓演奏&オープニング（御陣屋太鼓を守る会）
10：05～10：45	ねぎ産地PR合戦①
10：50～11：20	音楽演奏（松戸市消防音楽隊）
11：30～12：00	ヨサコイソーラン踊り（矢切ヨサコイソーラン同好会）
12：05～12：45	ねぎ産地PR合戦②
12：50～13：00	まつどパンまつり 2019 夢パンコンテスト表彰式
13：10～13：40	ご当地ゆるキャラ大集合
13：45～14：25	ねぎ産地PR合戦③
14：45～15：15	N e g i c c o ライブ
15：15～15：30	エンディングセレモニー

●Negicco（ネギッコ）

新潟県を活動拠点とし、今年で結成16周年を迎えたご当地アイドルの先がけ。
全国区の人気を誇るアイドルグループ。メンバーはNao☆・Megu・Kaede
全国ねぎサミット2019 in まつど 応援大使に就任。



「みのりちゃん」とともに撮影

（2）「謎解きラリー」＆「ガラポン抽選会」の開催

- ・参加者は会場に掲示した“なぞなぞ”（7か所）を探し、配布された用紙に回答。
正解者にはガラポン抽選の「抽選券」を配布。
- ・参加産地のねぎなどが当たるガラポン抽選会を開催。

●主催：全国ねぎサミット2019 in まつど実行委員会

【構成団体】

松戸市、とうかつ中央農業協同組合、松戸市農事研究会（総支部、矢切総支部、
五香総支部）、松戸市園芸品出荷組合連合会小金園芸品出荷協会、松戸商工会議所、
松戸商工会議所青年部、公益社団法人松戸青年会議所、松戸市農業委員会

【企画】

一般社団法人松戸市観光協会

●後援：農林水産省、千葉県、全国農業協同組合連合会千葉県本部、公益社団法人 千葉県園芸協会

●協力：山崎製パン株式会社、ヤマト運輸株式会社、千葉西総合病院、松戸市立総合 医療センター、J R 東日本、新京成電鉄株式会社、松戸新京成バス株式会社

○イベントの詳細やねぎ産地等の詳細につきましては、
専用ホームページにもアップします。

<https://2019negisummit.com/>





【参考】

- 過去の「全国ねぎサミット」開催地について ※平成22年から開催
埼玉県深谷市（第1・2回）、岐阜県岐南町（第3回）、茨城県坂東市（第4回）、群馬県下仁田町（第5回）、山形県酒田市（第6回）、東京都大井競馬場（第7回）、秋田県能代市（第8回）、新潟県新潟市（第9回）
※これまで約40自治体に参加しているが、第1回から続けて参加している自治体は、埼玉県深谷市、群馬県下仁田町、茨城県坂東市、千葉県松戸市の4市。

●松戸の3つのねぎの紹介

【矢切ねぎ】

・概要（種類や歴史など）

「矢切の渡し」で有名な矢切地区で生産されている冬ねぎ。

「矢切ねぎ」が栽培されるようになったのは、明治3、4年頃といわれており、当時の東京府砂村（現：東京都江東区）から「千住ねぎ」の種子を譲り受け、栽培されるようになったと言われている。平成19年に「矢切ねぎ」で商標登録を受けている。

・特徴（味や栽培方法、など）

白い部分が長く太い根深ねぎで、甘みがあり、「焼いてよし、鍋によし」といわれる高級品。

長年培われた栽培技術と適した沖積土壌や気候を活かし、規格として白い部分を30センチ以上とするため、ねぎの種まきから出荷までには1年がかかる。

【あじさいねぎ】

・概要（種類や歴史など）

「あじさいねぎ」は、松戸市北部（小金地区）で栽培される葉ねぎ。江戸時代後期に柴又周辺から伝わり、昭和50年に本格的に生産。名称はあじさい寺で有名な本土寺に由来。平成16年に「あじさいねぎ」で商標登録を受けている。

・特徴（味や栽培方法、など）

味と彩りがよく、シャキッシャキとした食感、やわらかさ、深い香りと辛みが特徴。

春ねぎ、夏ねぎ、冬ねぎと周年で収穫できる。生育期間は、夏場は3か月、冬場は6か月。冬場はビニールをかけて、霜よけをする。

【松戸ねぎ】

・概要（種類や歴史など）

矢切ねぎと同じ根深ねぎであるが、中太で4月から7月が最盛期の夏ねぎ。

「松戸ねぎ」は、30年くらい前に南部市場に出荷していた頃に使っていた名称であるが、「全国ねぎサミット」が松戸市で開催されるのを機に「松戸ねぎ」の名称を復活させようという取り組みでサミットに初出品。

・ **特徴（味や栽培方法、など）**

「松戸ねぎ」は夏ねぎであるが、根に近いほど糖度が高い。生産地の五香六実地区は台地部分、水分量が少ない関東ローム層で、川に近い洪積地に比べればねぎ作りに向いていないといわれているが、技術の向上と工夫にてねぎ生産をおこなっている。

【問い合わせ先】

経済振興部農政課 ☎ 0 4 7 - 3 6 6 - 7 3 2 8